

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
有価証券(基)	103,694,070	0		103,694,070
定期預金(基)	0	0	0	0
普通預金(基)	5,930	0	0	5,930
小計	103,700,000	0	0	103,700,000
合計	103,700,000	0	0	103,700,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
特定資産				
有価証券(基)	103,694,070	0	0	—
定期預金(基)	0	0	0	—
普通預金(基)	5,930	0	0	—
小計	103,700,000	0	0	—
合計	103,700,000	0	0	0

4. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務保証はしない。 保証債務は存在しない。

《資料》 森とのふれあい積立て財産

1. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
有価証券(基)	103,694,070	0		103,694,070
定期預金(基)	0	0	0	0
普通預金(基)	5,930	0	0	5,930
小計	103,700,000	0	0	103,700,000
合計	103,700,000	0	0	103,700,000

2. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
特定資産				
有価証券(基)	103,694,070	305,550	0	—
定期預金(基)	0	0	0	—
普通預金(基)	5,930	0	0	—
小計	103,700,000	305,550	0	—
合計	103,700,000	305,550	0	0